

## TOPICS

令和4年6月29日  
燦キャピタルマネージメント株式会社

### 代表就任のご挨拶

創業以来、不動産および事業投資・アセットマネジメント・不動産ファンド組成など数多くの実績を持ちながら、さらなる開拓に邁進されて来られた歴史に対し、代表取締役という立場でお預かりする責務の重さを痛切に感じながら、強く気を引き締めております。

さて、21世紀の入り口だけを振り返りましても、情報技術革新により市場を取り巻く情勢は大きく変化してきました。構造改革となったIT革命も20年以上が経過しました。単にデジタル情報の集積場所ではなく、フィジカルがデジタルにアクセスできるIoTやそのプラットフォームをはじめ、当社のような業種に大きく関係してくるファイナンスのDX化やAIを活用した予測連携の領域に至るまで、目まぐるしい時代変化を目の当たりにしています。これからはさらに新業種との結びつきが強くなることで、立体的な加速度が増していく時代に突入していくことが推測されます。スマホひとつを取りましても、個人の内包的な属性や趣向を外在化し易くする事で、直接、企業や外部へと伝えられるため情報の交差はますます激しくなることでしょう。”かつて”の常識が通用しなくなるのは明らかであり、さらにこういった構造連携を起こしていくかを追いつけなければなりません。変化が早く不確定で曖昧な未来構造を見定める事は容易ではなく、関係できる全ての方々とのナラティブな対話を通じて変化を受け入れ、柔軟な組織風土を育てていきたいと考えております。

最後になりましたが、株主様をはじめとしたステークホルダーの皆様方と関係する機会に恵まれました事を心から感謝申し上げますとともに、さらなる励みにして参ります。

燦キャピタルマネージメント株式会社

代表取締役社長 **清末隆宏**